

武陽 月報

武陽食品株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル

Tel 03-3211-4831 Fax 03-3211-6004



武陽月報は、大豆と共に情報をお届けするニュースレターです。

1. 値上げの新春

・ しょうゆ 14年ぶりの値上げ

キッコーマンは来年の2月16日納品分から、しょうゆ製品と豆乳製品を値上げすると発表した。大豆・小麦などの原材料価格の高騰に加え、原油の高騰や海上運賃の上昇に対応するものです。値上げ幅は希望小売価格で4~10%の値上げとなり、2008年以來14年振りの価格改定となります。

「こいくちしょうゆ」1リットルは **398円 → 420円**

「いつでも新鮮しぼりたて生しょうゆ」450mlは **303円 → 319円**

「調整豆乳」1リットルは **303円 → 319円**



・ ちくわ・かまぼこなども来年2月から値上げ

紀文食品はちくわやかまぼこなど魚肉練り製品と卵焼きなど総菜製品についても、来年2月末から値上げすると発表した。練り製品・総菜製品ともに平均で8%引き上げます。原材料である魚が原油高の影響などから価格が高騰していることに加えて、包装資材・物流費なども上昇していることに起因します。値上げは2019年3月以來2年振りとなります。魚肉練り製品は「日本水産(ニッスイ)」も同様に2月からの1%~13%の値上げを発表しております。



・ これだけじゃない！ 小麦粉もジャムも、そして中国からも

小麦粉は来年1月4日の納品分から3~9%の値上げ

冷凍食品は来年2月1日の納品分から、家庭用で4~13%、業務用で3~8%、値上げ

ジャムは来年2月1日の出荷分から、家庭用で3~7% 値上げ

また、中国のしょうゆ醸造最大手「海天調味食品」でも、穀物価格の高騰・人件費、光熱費などの高騰により、しょうゆ・オイスターソースなど工業出荷価格を3~7%引き上げると発表しています。

・ 花と笑顔のお出迎え、商品・おいしさ・値段だけではないと

先月、弊社のお客さまのところを訪問した際に、入り口にお母さまが育てた3色の鉢植えのお花とお嬢さまの笑顔がわたくしを出迎えてくれました。お店はシンプルながら清潔感があり、「こちらの豆腐がたべてみたいっ！」と気持ちにさせられました。

値上げすることで、客離れを招くのではないかと、家計に負担をかけてしまうのではないかと、との気持ちから値上げに踏み切れないというお話をうかがいます。しかし、あたたかいお花と笑顔に触れた時、人の心が動くのだと勉強させていただきました。



2. 「道の駅」いまや1,160か所 地域の特徴を活かして

山口・岐阜・栃木の12施設で実施された社会実験を経て、1993年4月に全国102施設が登録されてスタートした「道の駅」。いまや全国1,160か所となりました。当初は休憩場所・道路情報の提供場所として交通安全に寄与するものでありましたが、最近では観光情報の提供や地域の特産品の提供、そして災害発生時の対策拠点・救援物資の中継基地としての役割も兼ね備えています。

農産物を直販するだけでなく、農産物加工品の販売場所を提供したことで、農業の6次産業化が推進され付加価値の高い商品を提供する産業を生み出しました。国交省の有識者は「道の駅が地方へ向かう外国人観光客を受入れ、地域活性化のけん引役となるべき」と第3のステージに入っていると述べています。

じゃらん「道の駅」満足度調査 ベスト10の内 東北地方の施設

第1位 あ・ら・伊達な道の駅 宮城県大崎市

「ロイズ」のチョコが売られているのがめずらしい。入口にアイスもあります。



岩出山のかりんとうは一斗缶でも売っています。

第2位 道の駅 雫石あねっこ 岩手県雫石町

雫石川沿いにキャンプ場や公園などあり、飛び石づたいに川を渡ります。そば打ち体験ができる「しづく庵」や日帰り温泉など施設充実。

第5位 道の駅 上品の郷(じょうほんのさと) 宮城県石巻市

最近 ケンミンショーで話題の「油麩」は種類も豊富にありました。レストラン「菜」ランチバイキングは魅力的。

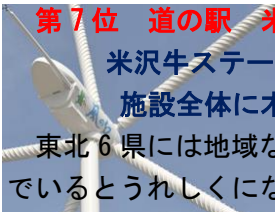
温泉施設「ふたごの湯」は天然温泉で食堂も充実。入口に無料の足湯もあります。

第6位 道の駅 遠野風の丘 岩手県

テラスからの眺め最高。猿が石川と田園風景がとてもきれい。スパイラル マグナス風車は何かの必殺技かと思いました。

第7位 道の駅 米沢 山形県米沢市

米沢牛ステーキ「牛毘亭」やはり上杉氏の領内には「毘」。施設全体に木が使われており、落ち着いた雰囲気があります。



東北6県には地域ならではの工夫を凝らした「道の駅」がたくさんあります。弊社のお客さまの商品が並んでいるとうれしくになり、ついついお買い物が増えてしまいます。「道の駅」での取扱商品数はかなり多いのはお分かりの通りかと思えます。パッケージなどについても弊社営業担当者までご相談ください。

3.「コロナの飲み薬」実用化までもうすぐ ~ 日本経済新聞より

新型コロナウイルスの飲み薬について、実用化の動きが出てきています。アメリカ「メルク社」の「モルヌピラビル」はイギリスで早くも承認され、アメリカでは緊急使用許可を申請しています。日本では160万人分の供給契約を結んでおり、ワクチンに続く切り札として準備が進んでいます。

開発が進む治療薬

	治療薬名	開発国・会社名		タイプ	国内の使用	抑える仕組み
①	レムデシビル	米国	ギリアドサイエンシス	点滴	2020年5月	RNAの複製を阻止
②	カシリビマフ・イムデビマフ	米国	リジェネロン・ファーマシュー社	点滴	2021年7月	ウイルス細胞進入阻止
③	ソトロビマフ	英国	グラクソスミスクライン	点滴	2021年9月	ウイルス細胞進入阻止
④	モルヌピラビル	米国	メルク	飲み薬	日本でも申請予定	RNAの複製を阻止
⑤	AT-527	米国	アテアファーマシュー	飲み薬	最終段階の治験	RNAの複製を阻止
⑥	PF-07321332リトナビル	米国	ファイザー	飲み薬	最終段階の治験	ウイルスのタンパク質合成阻止
⑦	S-217622	日本	塩野義	飲み薬	最終段階の治験	ウイルスのタンパク質合成阻止

ウイルスを抑える仕組みは、a RNAの複製の阻止するもの、b ウイルス細胞の進入を阻止するもの、c ウイルスのたんぱく質合成を阻止するもの、と3種類あります。

表の⑥に記載した「ファイザー社」の飲み薬は、治験で発症後3日以内に投与したところ、投与しない場合と比較し、**入院・死亡リスクが9割も減少**したとの報告もあるようです。日本の塩野義製薬でも7月に治験を開始しており、年内の製造販売のための承認申請を目指しており、2022年3月までには100万人分の生産計画があります。これまでの日本における新型コロナウイルスの罹患患者数は172万人で、これを上回る数の薬が間もなく市場に出てきます。

飲み薬の場合は、化学合成で既存の生産工場で製造可能なことから、複数の飲み薬が実用化されれば、供給体制も整いやすいとのこと。医療従事者への負担が軽減されるのはもちろん、我々にとっても、安全安心な暮らしが取り戻せると考えると、待ち遠しい気持ちで一杯になります。



□ 本社	03-3211-4831
□ 東北第一営業所	0229-54-1151
□ 山形出張所	0234-21-9144
□ 東北第二営業所	0243-24-5818

□ 飼料部宮城営業所	0229-25-8680
□ 飼料部福島営業所	0243-24-1240
□ 大豆選別・挽割加工工場(宮城県美里町)	
□ 大豆保管倉庫(宮城県大崎市・福島県二本松市)	